

1. 進路状況（現役 [72 期生] のみ）

- ・私立指定校推薦：関大4名、関学5名、立命2名、京薬1名、同女1名
- ・私立AO入試：関大1名、関学1名、立命1名
- ・私立公募制推薦：関学1名、近大13名、京産1名、龍谷6名、大薬1名、同女13名、京女8名、武女6名、
甲女9名、大工6名、摂南3名、大音2名、大和2名、経法1名、岡理1名
- ・センター試験（1月18日、19日）：342名受験（356名在籍中 96.1%）
- ・国公立公募制推薦：阪大5名、神大3名、大教1名、府大1名
- ・2月25日より国公立前期試験、3月12日より国公立後期試験

2. 部活動

（1）全国大会出場

- ・ソフトテニス部：「ハイスクールジャパンカップ」（6月21日 北海道）男子シングルスが
出場
- ・珠算同好会：そろばんグランプリ2019（7月23日）に出場 スクール部門総合第9位（125名中）
- ・囲碁同好会：全国高等学校総合文化祭（7月27、28日 佐賀県）に出場 団体戦第8位（46チーム中）
- ・陸上部：全国高等学校陸上競技選抜大会（9月1日 大阪府）で、男子3000m競歩第12位（32名中）
- ・囲碁同好会：近畿高等学校新人大会女子個人戦（12月22日）で、第2位（16名出場）
→全国大会に出場（3月22日 大阪府）
- ・軽音楽部：We are Sneaker Ages 全国グランプリ大会（12月28日 グランキューブ大阪）で
ベストパフォーマンス校賞を受賞（20校出場）
- ・写真部：第40回大阪府高等学校芸術文化祭 写真部門で、2名が奨励賞
うち1名が第44回全国高等学校総合文化祭に出展（8月 高知県）

（2）近畿大会出場

- ・ソフトテニス部：男子ダブルスが大阪高等学校春季大会中央大会でベスト16→近畿大会（7月）
- ・卓球部：女子シングルスが大阪高等学校選手権大会でベスト16→近畿大会（7月）
- ・山岳部：第73回大阪高等学校春季登山大会で第3位→第65回近畿高等学校登山大会（9月）
- ・水泳部：大阪高等学校新人大会（9月21、22日 大阪プール）で、男子400mメドレーリレー、
男子400mリレー、男子50mバタフライ、男子50m平泳ぎ、男子50m自由形、
女子100m自由形 の計6種目で、近畿高等学校新人大会の参加標準記録を突破
→近畿高等学校新人大会に出場（10月5、6日 スイムピア奈良）
- ・バドミントン部：大阪高等学校総合体育大会バドミントン競技の部（8月16日）で、女子ダブルスが9位
→近畿高等学校バドミントン選手権大会に出場（11月15～17日 滋賀県）
- ・写真部：府芸文連「春のフォトコンテスト」で最優秀賞→近畿芸文連コンテストに出品（11月）
- ・卓球部：大阪高等学校新人大会（9月15、21日）で、女子シングルス、女子ダブルスがベスト8
→近畿高等学校新人大会に出場（12月20、21日 神戸グリーンアリーナ）
- ・ソフトテニス部：大阪高等学校新人大会（10月26日）で、男子ダブルスがベスト16
→近畿高等学校新人大会に出場（1月13日 和歌山県）

3. 課題研究及び国内、海外研修（赤字は、本校独自企画）

- ・7月26～29日：「Global Link Singapore 2019」（シンガポール）で、2班が発表
- ・8月1、2日：「関東サイエンス研修」に、20名参加
西林 仁昭 東大教授（高校38期）、高見 英樹 国立天文台教授（高校28期）、
道山 知成 総合研究大学院生（高校61期）
- ・8月7、8日：「SSH生徒研究発表会（全国大会）」で、1班が発表
- ・8月26日：京都大学工学部宇治川オープンラボ訪問に、30名参加
- ・8月28日：大阪大学工学部訪問に、130名参加・・・ 森 勇介教授（高校37期）

- ・ 8月29日：京都大学総合科学部訪問に、30名参加・・・北西さん大学院生（高校64期）
- ・ 8月29日：京都大学法学部、経済学部訪問に、30名参加
勇元さん3回生（高校68期）、市原さん3回生（高校68期）、金光さん4回生（高校67期）
- ・ 8月29日：京都大学医学部人間健康学科訪問に、30名参加・・・荒武さん2回生（高校69期）
- ・ 8月30日：神戸大学経営学部訪問に、60名参加・・・上林 憲雄教授（高校36期）
- ・ 8月30日：神戸大学農学部訪問に、30名参加・・・山内 靖雄助教（高校39期）
- ・ 9月20日：課題研究中間発表会
→9月23日17時 J:COMチャンネル「デイリーニュース北河内」で放映
- ・ 10月15～18日：台湾修学旅行（2年）
- ・ 10月19日：「第12回大阪府生徒研究発表会第1部」（天王寺高校）で、1年3班、2年5班が発表
- ・ 10月20日：「科学の甲子園」大阪府大会（大阪工業大学）に1班6名が参加（府内20高校が参加）
- ・ 10月26、27日：「第16回化学グラウンドコンテスト」（大阪市立大学）で、6名が発表 ポスター賞を受賞
- ・ 11月5、6日：飯盛セミナー（四條畷市 東市長他4つの講演会）
- ・ 11月23日：「Sci-Tech Research Forum2019」（関西学院大学）に、1班3名が参加
- ・ 11月25日：「第7回高校生ビジネスプラングランプリ」で、「水筒ピカピカ ALL IN ONE」（2年生）が、ベスト100に入賞（全国から3808応募）
- ・ 11月30日：「JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷」（四條畷市市民総合センター）
「サンタクライス」試食会、四條畷高校と四條畷市紹介ビデオ [英語版] 上映、軽音楽部演奏、2組の発表（「ポスターで四條畷を活性化!」、「空き家活用! 畷らしさ満点おうちカフェ」）
- ・ 12月15日：「第12回大阪府生徒研究発表会第2部」（大阪工業大学）で、2班が発表
→「魚類の退避行動」が優秀賞を受賞（四條畷高校は、2年連続受賞）
- ・ 12月19～24日：ベトナムボランティアツアー（6名が参加）
- ・ 12月22日：「第2回実験力大会」（大阪ハイテクノロジー専門学校）で、1班が発表
→「ペクチンを用いた生分解性を示す高吸水性高分子の架橋構造の構築」が審査委員賞を受賞
- ・ 12月24日：「テクノ愛2019コンテスト」（京都技術科学センター、京都大学産官学連携本部主催）で、1年「書籍が自然と綴じなくなる方法」が健闘賞を受賞（全国から120テーマが参加）
- ・ 12月24日：「第58回全国高等学校生徒英作文コンテスト」（全国英語教育研究団体連合会主催）で、2年生1名が優良賞、3名が入選（全国から14259名が参加）
- ・ 1月11日：大阪日日新聞「女性起業家特集」で、「水筒ピカピカ ALL IN ONE」の紹介記事
- ・ 1月16日：課題研究発表会 「声のバリアフリー」、「魚類の退避行動」が、それぞれ文科、理科の優秀賞（8月シンガポール派遣の候補グループに）
- ・ 2月1日：「第1回WML成果発表会」（北野高校）で、1班（「パッケージの魔法」）が発表
- ・ 2月8日：「第9回GLHS10校合同発表会」（大阪大学）で、1班（「声のバリアフリー」）が発表
→最優秀賞（大阪府教育委員会賞）を受賞
- ・ 2月8日：「SSH課題研究発表会」（都島工業高校主催 大東市立総合文化センター サーティーホール）で、1班（「魚類の退避行動」）が発表
- ・ 3月7～18日：オーストラリア語学研修（20名が参加予定）

4. 広報活動

- ・ 9月14日：畷高オープンスクール（887名参加）
- ・ 11月16日：畷高説明会、施設見学会（483名参加）
- ・ 12月14日：畷高説明会、施設見学会（342名参加）
（2月13日現在の志願状況：558名（360名募集 1.55倍 昨年度の最終受検者は518名 1.44倍）

5. その他の学校行事

- ・ 10月26日：PTAによる楠葉ロッジ清掃 金山様、大変お世話になりました
- ・ 11月2日：PTAハイキング（学校→小楠公墓所→四條畷市歴史民俗博物館→権現の滝→室池→楠葉ロッジ）
竹内会長様、金山様、大変お世話になりました

- ・11月9日：音楽芸術祭（四條畷市市民総合センター）
音楽系クラブ（吹奏楽部、ギターマンドリン部、コーラス部）の演奏、1、2年音楽選択者の合唱、音楽系大学進学希望者のピアノ独奏、全員で校歌合唱
- ・11月14日：霜月杯（1年 プレゼン大会）
「情報社会と様々な問題」をテーマに、各クラスの代表1組ずつが発表
- ・11月28日：クラス対抗校歌合唱大会（1年）
各クラスが、校歌の1番を色々な趣向（混声4部合唱の正統派、踊りや衣装に工夫、ラップなど）で合唱
- ・11月28日：NAWATED（2年 英語によるプレゼン大会）
- ・2月6日：如月杯（1年 英語による弁論大会）
- ・2月12日：短縮マラソン大会（1、2年）
長居公園ランニングコースを、男子は、3周約9km 女子は、2周約5km
- ・2月28日：卒業式予行（竹内会長様ご臨席の元、楠葉会入会式を実施）
- ・2月29日：卒業式（在籍356名全員卒業 新たな楠葉会会員に）
- ・3月27日：吹奏楽部第49回定期演奏会（18時30分 大東市立総合文化センター サーターホール）
- ・3月28日：ギターマンドリン部第57回定期演奏会（14時 鹿深野ホール）



台湾修学旅行



楠葉ロッジ清掃



楠葉ロッジ清掃



霜月杯



PTAハイキング



PTAハイキング



音楽芸術祭



音楽芸術祭



校歌合唱大会



サンタクライス



サンタクライス



JAPAN CHALLENGER AWARD in 四條畷